

# 熊谷組 木被覆耐火鉄骨「ドレスウッド®」

## ▶▶ 木材利用の拡大に寄与できる新たな耐火技術

「ドレスウッド」は、鉄骨部材に生体溶解性繊維（AESウール）の断熱材と木材で耐火被覆を施した新技術です。本技術において、木材は火災時に鉄骨部材への熱の伝達を抑制する耐火被覆としての機能と、木材あらかしにより室内空間に木質感をもたらし、ぬくもりや親しみやすさを演出する仕上げ材としての機能を兼ねています。

※（株）ホルツストラとの共同開発

## ▶▶ 特長

### ① 断熱材+燃えしろ木材の新たな耐火被覆

ドレスウッドの耐火被覆はAESウールの断熱材と木材から構成されます。

木材は一定以上の加熱を受けると燃焼しますが、その際に炭化を伴いながらゆっくりと燃えることで建物の荷重を支持している鉄骨部材への熱の伝達を遅らせます。

### ② スリムな部材寸法

柱1.5時間耐火仕様の木材厚は最小30mm、断熱材と合わせた正味の被覆厚は最小60mmとなります。

吹付けロックウールに軽量鉄骨による下地材と仕上げ材を施した在来の納まりと比較してスリムな仕上がり寸法を実現します。



構成図 (柱1.5時間耐火)



試験前の様子